

# 新年のあいさつ



大治町長  
村上 昌生

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町行政に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新時代の幕開けに日本中が沸いたほか、ラグビーワールドカップを始めとしたスポーツ分野での活躍により、多くの感動をもたらした未来への希望に期待を寄せる一年となりました。

しかし一方では、大規模な自然災害により全国各地で甚大な被害が発生し、本町におきましても災害への備えの重要性を改めて痛感いたしました。

本年中には、最新の被害想定に基づいたハザードマップの配布を予定しておりますので、町民の皆様におかれましても、今一度これを機に災害時の行動や情報収集などをご確認いただきますようお願い申し上げます。

そのほか、災害に備えて一次避難地となる砂子防災公園の整備

や、水害対策として準用河川円楽寺川・小糠田川の浚渫を計画的に推進するなど、より安心・安全なまちづくりを着実に進めてまいります。

また、全国各地で児童への虐待が問題になっておりますが、こうした問題に対し、児童や保護者に寄り添った継続的な支援を行うため「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、児童虐待防止対策の強化を図っていくほか、仕事をしている保護者の方でも子育ての悩みを相談できる窓口を開設するなど、子育てしやすい環境づくりにより一層の力を注いでまいります。

シニア世代の皆様には、「健康生きがいづくり講座」を引き続き開催するとともに、さらに認知症対策についても力を注いでまいります。

本年、大治町は昭和50年4月の町制施行から45周年を迎えます。町民の皆様とともに新たな気持ちで「笑顔あふれ みんなで育む元気なまち おおはる」の実現に向け、町政運営に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって本年が実り多き年となるようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和2年 元旦



# 新春を迎えて



愛知県知事  
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、全国植樹祭やラグビーワールドカップなどのビッグイベントを成功裏に収め、8月には愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」をオープンするなど、愛知のプレゼンスを一層高めるとともに、ジブリパークの基本方針や愛知県新体育館の基本計画を新たに発表するなど、「進化する愛知」としての大きな1歩を踏み出した年となりました。

世界は今、グローバル化やデジタル技術の加速度的な進展などにより、ダイナミックに変化しています。愛知県がこれからも、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていくためには、そうした変化を恐れず、時代の波を乗り越え、乗りこなし、新たな付加価値を生み出していかなければなりません。

今年も一年、世界の様々な国・地域等と連携し、最先端の技術・サービスを取り込みながら、基幹産業である自動車産業はもちろん航空宇宙、ロボットなどの次世代産業の集積を加速するとともに、革新的ビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップを起爆剤とし、切れ目のないイノベーションを創出していくことで、「国際イノベーション都市」への飛躍を目指してまいります。

また、リニア大交流圏の形成を見据えた社会インフラの整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様様の生活と社会福祉の向上にもしっかりと取り組み、SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を目指してまいります。

今年も、愛知県では、ロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、あいち技能五輪・アビリンピック、世界ラリー選手権などのビッグイベントが予定されています。国内外から多くの方がお越しになりますので、万全の準備を整え、愛知の魅力をしっかりとPRしてまいります。

こうした取組を通じ、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様様に、笑顔で元氣にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和2年 元旦

